

減税の検証
2010決算

都市消防委員会 わしの恵子議員

減税財源に
事業仕分け

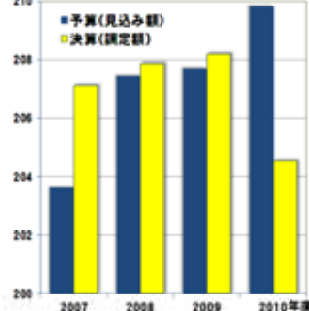
市営住宅

建て替えだけでなく新增築を 入居者の所得水準が下がって家賃収入減

住宅都市局の2010年度決算を審議の中で、わしの恵子議員は、市営住宅の問題などを取り上げました。

市営住宅への入居希望にこたえきれない

市営住宅の家賃収入は2010年度予算は209億8千万円でしたが、決算調定額は204億5千万円余と前年と違う状況になりました。わしの議員の質問に「10万4千円以下の収入区分の人が65.9%から70.1%になった」と答



え、入居者の所得が下がっている実態が明らかになりました。また市営住宅の建設は1997年の中小田井住宅以後、建て替えだ

指針より大幅に遅れる市営住宅の修繕周期

項目	国交省指針	修繕状況	遅れ
耐火住宅の外装改修(落下対策)	12年周期	22年周期	10年
屋根防水の改修	12年周期	24年周期	12年
耐火住宅の鉄部のペンキ塗り	4年周期	13年周期	9年
屋内配水管の改修	20年周期	33年周期	13年
屋内給水管の改修	25年周期	34年周期	9年

国交省指針は「マンション管理標準指針(平成17年12月公表)」から

けになっていることを指摘し、「市営住宅の建て替えで戸数が減っている。応募倍率も高く、入居を希望する人は多い。新規の建設を」と求めました。

こんなときに駐車料金の値上げをするのか

さらに、事業仕分けのテーマになっている駐車料金について、「所得が減っているときに、可処分所得の引き下げを強要するようなことを行わない」と批判しました。

あおなみ線 JR博物館などで千人/日増

その他、あおなみ線に総額400億円など巨額な財政支援を行っていますが、わしの議員は、その効果などをただしました。当局は「2010年度の経営改善策以降、博物館利用などで1日1000人の利用が増え一定の改善があった。単年度黒字化にめどがついた」と答えました。

高速道路建設で「現況非悪化の原則も守られていない。低騒音舗装などが遅れ、「要請限度」をこえているところもある」と、早期の対策を求めました。

あおなみ線建設費の資金フレーム(億円)

	出資金	補助金	貸付金
名古屋市	89	64	246
愛知県	18	10	42
国	-	74	-
日本政策投資銀行	8	-	157
JR東海	1.5	-	-
その他民間等	40.5	-	-
計	157	148	445

2006年10月に資本金157億円でスタートしたあおなみ線は、2010年からの財政再建策で、名古屋市の貸付金を株式化、事実上放棄するなど、400億円の支援で、資本金は現在1億円となっています。政策投資銀行には名古屋市が全額損失補償を行います。

あおなみ線への出資比率(%)

	2009	2010
名古屋市	56.50	76.94
愛知県	11.40	12.64
名古屋港管理組合	2.40	0.78
JR東海	10.00	3.25
日本政策投資銀行	5.20	1.69
中部電力	3.00	0.97
三菱東京UFJ銀行	3.00	0.97
その他の民間	8.50	2.76
計	100	100

各年度 3月31日現在

あおなみ線の乗客見込みと実績



事業仕分けの傍聴を

とき・10月21日(金)22日(土)23日(日)
午前9時15分開場 45分開会
仕分け 10時~午後4時30分

ところ・名古屋市公館(市役所の東南)
傍聴定員は各班40名。先着順です

主なスケジュール

第1グループ		第2グループ
21日(金)	30人学級、中学校スクールランチ、野外学習センター	市営住宅駐車場
22日(土)	公立保育所の運営、ひとり親家庭手当、子育て支援手当	産業立地促進助成、公共用地の先行取得
23日(日)	敬老バス、休養温泉ホーム松ヶ島、高齢者城学園、生活衛生センター、中央看護専門学校	国営木曾三川公園事業負担金、みどり丘公園、ランの館